

議案第26号

平成30年度門真市水道事業会計補正予算（第1号）

（総則）

第1条 平成30年度門真市水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的支出の補正）

第2条 平成30年度門真市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	支	出	
第1款 水道事業費用	2,629,143千円	△7,786千円	2,621,357千円
第1項 営業費用	2,470,031千円	△7,786千円	2,462,245千円

（資本的支出の補正）

第3条 予算第4条本文括弧書中資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額「941,889千円」を「941,449千円」に、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額「22,235千円」を「22,236千円」に、当年度分損益勘定留保資金「19,326千円」を「18,885千円」に改め、資本的支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	支	出	
第1款 資本的支出	1,203,159千円	△440千円	1,202,719千円
第1項 建設改良費	924,810千円	△440千円	924,370千円

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正）

第4条 予算第8条中第1号を次のように改める。

(1) 職員給与費 284,529千円

平成30年3月8日 提出

門真市長 宮本 一孝

平成30年度門真市水道事業会計補正予算(第1号)実施計画

収益の支出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 水道事業費用			(千円) 2,629,143	(千円) △ 7,786	(千円) 2,621,357	
	1. 営業費用		2,470,031	△ 7,786	2,462,245	
		1. 原水及び浄水費	1,251,629	△ 142	1,251,487	手当 △124 賞与引当金繰入額 △10 法定福利費 △6 法定福利費引当金繰入額 △2
		2. 配水及び給水費	247,934	△ 444	247,490	手当 △388 賞与引当金繰入額 △32 法定福利費 △18 法定福利費引当金繰入額 △6
		3. 受託工事費	130,568	△ 47	130,521	手当 △42 賞与引当金繰入額 △3 法定福利費 △2
		4. 業 務 費	182,868	△ 369	182,499	手当 △332 賞与引当金繰入額 △25 法定福利費 △9 法定福利費引当金繰入額 △3
	5. 総 係 費	163,197	△ 6,784	156,413	手当 △673 賞与引当金繰入額 △88 法定福利費 △24 法定福利費引当金繰入額 △8 退職給付金 △5,991	

資本の支出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 資本の支出			(千円) 1,203,159	(千円) △ 440	(千円) 1,202,719	
	1. 建設改良費		924,810	△ 440	924,370	
		1. 整備事業費	465,341	△ 264	465,077	手当 △226 賞与引当金繰入額 △21 法定福利費 △13 法定福利費引当金繰入額 △4
	2. 配水設備改良費	401,683	△ 176	401,507	手当 △154 賞与引当金繰入額 △13 法定福利費 △7 法定福利費引当金繰入額 △2	

平成30年度門真市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書(千円単位)
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	477,006
減価償却費	437,181
固定資産除却費	51,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	9,824
修繕引当金の増減額(△は減少)	△ 7,875
賞与・法定福利費引当金の増減額(△は減少)	3,672
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 200
長期前受金戻入額	△ 141,909
受取利息及び受取利息配当金	△ 2,236
支払利息	△ 81,946
未収金の増減額(△は増加)	△ 8,264
未払金の増減額(△は減少)	16,223
たな卸資産の増減額(△は増加)	222
前受金の増減額(△は減少)	△ 2,030
預り金の増減額(△は減少)	3,074
小計	753,742
利息及び配当金の受取額	2,236
利息の支払額	81,946
業務活動によるキャッシュ・フロー	837,924

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 862,175
国庫補助金等による収入	11,250
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	157,243
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 693,682

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	70,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 278,349
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 208,349

資金増加額(又は減少額)	△ 64,107
資金期首残高	3,236,151
資金期末残高	3,172,044

給 与 費 明 細 書

1. 総 括 ()内は、再任用職員(外書き)

区 分		職 員 数		給 与	
		特 別 職 人	一 般 職 人	報 酬	給 料
補 正 後	損益勘定支弁職員	16	21(4)	千円 252	千円 97,441
	資本勘定支弁職員	—	7	—	24,018
	合 計	16	28(4)	252	121,459
補 正 前	損益勘定支弁職員	16	21(4)	252	97,441
	資本勘定支弁職員	—	7	—	24,018
	合 計	16	28(4)	252	121,459
比 較	損益勘定支弁職員	—	—	—	—
	資本勘定支弁職員	—	—	—	—
	合 計	—	—	—	—

手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当	地域手当	超勤手当	通勤手当
	補 正 後	千円 4,363	千円 18,325	千円 17,026	千円 2,943
	補 正 前	4,363	19,631	17,147	2,943
	比 較	—	△ 1,306	△ 121	—

費		法定福利費	合計
手	計		
千円 94,614	千円 192,307	千円 37,633	千円 229,940
21,941	45,959	8,630	54,589
116,555	238,266	46,263	284,529
102,322	200,015	37,711	237,726
22,355	46,373	8,656	55,029
124,677	246,388	46,367	292,755
△ 7,708	△ 7,708	△ 78	△ 7,786
△ 414	△ 414	△ 26	△ 440
△ 8,122	△ 8,122	△ 104	△ 8,226

管理職手当	期末手当	勤勉手当	住居手当	退職手当
千円 5,028	千円 35,824	千円 21,446	千円 1,776	千円 9,824
5,028	36,278	21,696	1,776	15,815
—	△ 454	△ 250	—	△ 5,991

2. 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別 内 訳		説 明	備 考
給 料	千円 —	給与改定に伴う増減分	千円 —		
		昇給に伴う増加分	—		
		その他の増減分	—		
手 当	△ 8,122	制度改正に伴う増減分	△ 8,122	地域手当 超勤手当 期末手当 勤勉手当 退職手当	給与減額支給措置(平成30年4月1日実施) 退職手当調整率の改定(平成30年4月1日実施)
		その他の増減分	—		

3. 給料及び手当の状況

(1) 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区 分	20年勤続 の者	25年勤続 の者	35年勤続 の者	最高限度	その他の加算措置等	備 考
支給率等 (定年退職)	月分 24.586875	月分 33.27075	月分 47.709	月分 47.709	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)	
一般会計の制度 (支給率等)	月分 24.586875	月分 33.27075	月分 47.709	月分 47.709	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)	

(2) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差 異 の 内 容
扶養手当	同 じ	
地域手当	同 じ	
住居手当	同 じ	
通勤手当	同 じ	

平成30年度門真市水道事業予定損益計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

	千円	千円	千円
1.営業収益			
(1) 給水収益	2,438,850		
(2) 受託工事収益	137,953		
(3) その他営業収益	<u>78,771</u>	2,655,574	
2.営業費用			
(1) 原水及び浄水費	1,160,142		
(2) 配水及び給水費	233,541		
(3) 受託工事費	121,334		
(4) 業務費	172,075		
(5) 総係費	158,120		
(6) 減価償却費	437,181		
(7) 資産減耗費	56,100		
(8) その他営業費用	<u>150</u>	<u>2,338,643</u>	
営業利益			316,931
3.営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	2,236		
(2) 補助金	2,070		
(3) 長期前受金戻入	141,909		
(4) 雑収益	17,730		
(5) 加入金	<u>93,900</u>	257,845	
4.営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	81,946		
(2) 雑支出	<u>15,818</u>	<u>97,764</u>	<u>160,081</u>
経常利益			477,012
5.特別利益			
(1) 過年度損益修正益		10	
6.特別損失			
(1) 過年度損益修正損		<u>16</u>	<u>△ 6</u>
当年度純利益			477,006
前年度繰越利益剰余金			1,085
その他未処分利益剰余金変動額			<u>570,000</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>1,048,091</u></u>

平成30年度門真市水道事業予定貸借対照表

(平成31年3月31日)

		資 産 の 部			
		千円	千円	千円	千円
1.	固 定 資 産				
(1)	有 形 固 定 資 産				
	イ 土 地		154,113		
	ロ 建 物	929,026			
	建 物 減 価 償 却 累 計 額	<u>617,056</u>	311,970		
	ハ 構 築 物	18,517,750			
	構 築 物 減 価 償 却 累 計 額	<u>8,811,955</u>	9,705,795		
	ニ 機 械 及 び 装 置	1,640,489			
	機 械 及 び 装 置 減 価 償 却 累 計 額	<u>1,252,322</u>	388,167		
	ホ 車 両 運 搬 具	19,257			
	車 両 運 搬 具 減 価 償 却 累 計 額	<u>18,294</u>	963		
	ヘ 工 具 、 器 具 及 び 備 品	136,202			
	工 具 、 器 具 及 び 備 品 減 価 償 却 累 計 額	<u>85,963</u>	50,239		
	ト 建 設 仮 勘 定		<u>287,583</u>		
	有 形 固 定 資 産 合 計			10,898,830	
(2)	無 形 固 定 資 産				
	イ 電 話 加 入 権		<u>2,033</u>		
	無 形 固 定 資 産 合 計			<u>2,033</u>	
	固 定 資 産 合 計				10,900,863
2.	流 動 資 産				
(1)	現 金 預 金			3,172,044	
(2)	未 収 金				
	イ 営 業 未 収 金	318,113			
	貸 倒 引 当 金	<u>11,824</u>	306,289		
	ロ 営 業 外 未 収 金		3,584		
	ハ そ の 他 未 収 金		<u>34,605</u>		
	未 収 金 合 計			344,478	
(3)	貯 蔵 品			10,376	
(4)	前 払 金			<u>124</u>	
	流 動 資 産 合 計				3,527,022
	資 産 合 計				<u>14,427,885</u>

		負債の部			
		千円	千円	千円	千円
3.	固定負債				
(1)	企業債				
	イ建設改良企業債		3,249,516		
(2)	引当金				
	イ退職給付引当金	182,561			
	ロ修繕引当金(従前)	282,723			
	引当金合計		465,284		
	固定負債合計			3,714,800	
4.	流動負債				
(1)	企業債				
	イ建設改良企業債		268,342		
(2)	未払金				
	イ営業未払金	144,964			
	ロ営業外未払金	17,500			
	ハその他の未払金	201			
	未払金合計		162,665		
(3)	前受金		25,221		
(4)	引当金				
	イ賞与引当金	18,099			
	ロ法定福利費引当金	2,236			
	引当金合計		20,335		
(5)	預り金				
	イ預り保証金	8,273			
	ロ預り金	621			
	ハ下水道使用料預り金	109,145			
	預り金合計		118,039		
	流動負債合計			594,602	
5.	繰延収益				
(1)	長期前受金				
	イ長期前受金		5,811,532		
	長期前受金収益化累計額		2,686,947		
	長期前受金合計			3,124,585	
	負債合計			7,433,987	

資本の部

6.	資本金				
(1)	資本金			3,992,535	
7.	剰余金				
(1)	資本剰余金		23,272		
(2)	利益剰余金				
	イ減債積立金	50,000			
	ロ建設改良積立金	1,880,000			
	ハ当年度未処分利益剰余金	477,006			
	ニ繰越利益剰余金	1,085			
	ホその他未処分利益剰余金変動額	570,000			
	利益剰余金合計		2,978,091		
	剰余金合計			3,001,363	
	資本合計				6,993,898
	負債資本合計				14,427,885

注記

I 重要な会計方針

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 移動平均法による原価法

2 有形固定資産の減価償却の方法

- ・ 減価償却の方法 定額法による。

- ・ 主な耐用年数

建物 24～65年

構築物 6～60年

機械及び装置 5～40年

車両運搬具 4～6年

工具、器具及び備品 2～20年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

なお、「職員の退職手当に係る取扱いに関する覚書」に基づき、職員の退職手当支給総額368,021千円のうち、一般会計及び公共下水道事業会計が負担すると見込まれる金額185,460千円を除き、水道事業会計が負担すると見込まれる金額182,561千円を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能

見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定貸借対照表等関連

1 引当金の取崩し

(1) 退職給付引当金の取崩し

平成30年度において、退職給付引当金の取崩しは予定していない。

(2) 賞与引当金の取崩し

平成30年度において、期末手当及び勤勉手当の総額として53,180千円を支給するため、賞与引当金から13,923千円を取り崩す予定としている。

(3) 法定福利費引当金の取崩し

平成30年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の総額として10,237千円を支給するため、法定福利費引当金から2,740千円を取り崩す予定としている。

(4) 貸倒引当金の取崩し

平成30年度において、水道料金及び修繕料金を不納欠損するため、貸倒引当金2,101千円を取り崩す予定としている。

III 減損損失

1 グルーピングの方法

水道事業会計において使用している固定資産については、水道水の製造から販売までのすべての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、全体を1つの資産グループとしている。

2 減損の兆候について

減損の兆候は認識していない。

IV リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買

取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る会計処理に準じた会計処理を行っている。

2 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	3,188千円
<u>1年超</u>	<u>5,015千円</u>
計	8,203千円

V その他の注記

1 新会計基準移行に係る経過措置

(1) 修繕引当金に関する経過措置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。

(2) リース資産に係る経過措置

リース取引開始日が平成26年3月31日以前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

収益的支出

款	項	目	既 決 予定額	補 正 予定額	計
1. 水道事業費用			千円 2,629,143	千円 △ 7,786	千円 2,621,357
	1. 営業費用		2,470,031	△ 7,786	2,462,245
		1. 原水及び 浄水費	1,251,629	△ 142	1,251,487
		2. 配水及び 給水費	247,934	△ 444	247,490
		3. 受託工事費	130,568	△ 47	130,521
		4. 業 務 費	182,868	△ 369	182,499
		5. 総 係 費	163,197	△ 6,784	156,413

(税 込)

各 目		説 明	
節	金 額	備	考
	千円		千円
1. 手 当	△ 124	地 域 超 勤 期 末 勤 勉	△ 91 △ 4 △ 18 △ 11
2. 賞与引当金繰入額	△ 10		
3. 法 定 福 利 費	△ 6		
4. 法定福利費引当金繰入額	△ 2		
1. 手 当	△ 388	地 域 超 勤 期 末 勤 勉	△ 284 △ 4 △ 60 △ 40
2. 賞与引当金繰入額	△ 32		
3. 法 定 福 利 費	△ 18		
4. 法定福利費引当金繰入額	△ 6		
1. 手 当	△ 42	地 域 超 勤 期 末 勤 勉	△ 28 △ 4 △ 6 △ 4
2. 賞与引当金繰入額	△ 3		
3. 法 定 福 利 費	△ 2		
1. 手 当	△ 332	地 域 超 勤 期 末 勤 勉	△ 207 △ 53 △ 44 △ 28
2. 賞与引当金繰入額	△ 25		
3. 法 定 福 利 費	△ 9		
4. 法定福利費引当金繰入額	△ 3		
1. 手 当	△ 673	地 域 超 勤 期 末 勤 勉	△ 439 △ 34 △ 139 △ 61
2. 賞与引当金繰入額	△ 88		
3. 法 定 福 利 費	△ 24		
4. 法定福利費引当金繰入額	△ 8		
5. 退 職 給 付 金	△ 5,991		

資本的支出

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1. 資本的支出			千円 1,203,159	千円 △ 440	千円 1,202,719
	1. 建設改良費		924,810	△ 440	924,370
		1. 整備事業費	465,341	△ 264	465,077
		2. 配水設備 改良費	401,683	△ 176	401,507

(税 込)

各 目		説 明	
節	金 額	備	考
	千円		千円
1. 手 当	△ 226	地 域 期 末 勤 勉	△ 161 △ 39 △ 26
2. 賞与引当金繰入額	△ 21		
3. 法 定 福 利 費	△ 13		
4. 法定福利費引当金繰入額	△ 4		
1. 手 当	△ 154	地 域 超 勤 期 末 勤 勉	△ 96 △ 22 △ 21 △ 15
2. 賞与引当金繰入額	△ 13		
3. 法 定 福 利 費	△ 7		
4. 法定福利費引当金繰入額	△ 2		

議案第27号

平成30年度門真市公共下水道事業会計補正予算（第1号）

（総則）

第1条 平成30年度門真市公共下水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出の補正）

第2条 平成30年度門真市公共下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収	入	
第1款 下水道事業収益	3,831,969千円	△772千円	3,831,197千円
第1項 営業収益	2,982,277千円	△321千円	2,981,956千円
第2項 営業外収益	849,682千円	△451千円	849,231千円
	支	出	
第1款 下水道事業費用	3,674,881千円	△1,310千円	3,673,571千円
第1項 営業費用	2,880,201千円	△1,310千円	2,878,891千円

（資本的収入及び支出の補正）

第3条 予算第4条本文括弧書中資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額「1,463,346千円」を「1,463,133千円」に、当年度分損益勘定留保資金「1,076,238千円」を「1,075,482千円」に、当年度利益剰余金処分量「132,000千円」を「132,543千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収	入	
第1款 資本的収入	3,272,907千円	△496千円	3,272,411千円
第4項 出資金	130,336千円	△496千円	129,840千円
	支	出	
第1款 資本的支出	4,736,253千円	△709千円	4,735,544千円
第1項 建設改良費	2,012,123千円	△709千円	2,011,414千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正)

第4条 予算第9条中第1号を次のように改める。

(1) 職員給与費 211,402千円

(他会計からの補助金の補正)

第5条 予算第10条中「165,230千円」を「164,877千円」に改める。

(利益剰余金の処分の補正)

第6条 予算第11条中「132,000千円」を「132,543千円」に改め、第1号を次のように改める。

(1) 減債積立金 132,543千円

平成30年3月8日 提出

門真市長 宮本 一孝

平成30年度門真市公共下水道事業会計補正予算(第1号)実施計画

収益の収入及び支出

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
			(千円)	(千円)	(千円)	
1. 下水道事業			3,831,969	△ 772	3,831,197	
収 益	1. 営業収益		2,982,277	△ 321	2,981,956	
		2. 他会計繰入金	1,582,850	△ 321	1,582,529	他会計負担金 △321
	2. 営業外収益		849,682	△ 451	849,231	
		3. 雑 収 益	12,959	△ 98	12,861	一般会計負担金 △98
		4. 他会計補助金	165,230	△ 353	164,877	他会計補助金 △353

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
			(千円)	(千円)	(千円)	
1. 下水道事業			3,674,881	△ 1,310	3,673,571	
費 用	1. 営業費用		2,880,201	△ 1,310	2,878,891	
		1. 管 渠 費	77,334	△ 237	77,097	手当 △206 賞与引当金繰入額 △17 法定福利費 △10 法定福利費引当金繰入額 △4
		2. 普及指導費	22,054	△ 151	21,903	手当 △130 賞与引当金繰入額 △12 法定福利費 △7 法定福利費引当金繰入額 △2
		3. 業 務 費	81,013	△ 89	80,924	手当 △76 賞与引当金繰入額 △7 法定福利費 △5 法定福利費引当金繰入額 △1
		4. 総 係 費	87,976	△ 833	87,143	手当 △347 賞与引当金繰入額 △31 法定福利費 △18 法定福利費引当金繰入額 △6 退職給付金 △431

資本的收入及び支出

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 資本的收入			(千円) 3,272,907	(千円) △ 496	(千円) 3,272,411	
	4. 出 資 金		130,336	△ 496	129,840	
		1. 他会計出資金	130,336	△ 496	129,840	他会計出資金 △496

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 資本の支出			(千円) 4,736,253	(千円) △ 709	(千円) 4,735,544	
	1. 建設改良費		2,012,123	△ 709	2,011,414	
		1. 公共下水道整備事業費	1,853,419	△ 709	1,852,710	手当 △623 賞与引当金繰入額 △45 法定福利費 △32 法定福利費引当金繰入額 △9

平成30年度門真市公共下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書(千円単位)
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	132,543
減価償却費	1,884,355
固定資産除却費	10,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	7,081
賞与・法定福利費引当金の増減額(△は減少)	1,276
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,581
長期前受金戻入額	△ 671,492
受取利息及び受取利息配当金	△ 1
支払利息	△ 748,124
未収金の増減額(△は増加)	61,080
未払金の増減額(△は減少)	△ 19,239
預り金の増減額(△は減少)	1,508
小計	<u>660,568</u>
利息及び配当金の受取額	1
利息の支払額	<u>748,124</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>1,408,693</u>

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出	△ 2,121,057
国庫補助金等による収入	389,000
工事負担金等による収入	43,897
特定収入にかかる消費税	△ 32,309
他会計からの出資金による収入	129,840
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 1,590,629</u>

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	2,706,400
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 2,724,130
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 17,730</u>

資金増加額(又は減少額)	△ 199,666
資金期首残高	<u>1,537,523</u>
資金期末残高	<u>1,337,857</u>

給 与 費 明 細 書

1. 総 括

区 分		職 員 数		給 与	
		特 別 職 人	一 般 職 人	報 酬	給 料
補 正 後	損益勘定支弁職員	3	13	千円 26	千円 47,266
	資本勘定支弁職員	—	12	1,418	37,879
	合 計	3	25	1,444	85,145
補 正 前	損益勘定支弁職員	3	13	26	47,266
	資本勘定支弁職員	—	12	1,418	37,879
	合 計	3	25	1,444	85,145
比 較	損益勘定支弁職員	—	—	—	—
	資本勘定支弁職員	—	—	—	—
	合 計	—	—	—	—

手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当	地域手当	超勤手当	通勤手当
	補 正 後	千円 3,186	千円 13,004	千円 16,621	千円 3,561
	補 正 前	3,186	13,933	16,710	3,561
	比 較	—	△ 929	△ 89	—

費		法定福利費	合計
手	計		
千円 52,132	千円 99,424	千円 20,017	千円 119,441
38,126	77,423	14,538	91,961
90,258	176,847	34,555	211,402
53,389	100,681	20,070	120,751
38,794	78,091	14,579	92,670
92,183	178,772	34,649	213,421
△ 1,257	△ 1,257	△ 53	△ 1,310
△ 668	△ 668	△ 41	△ 709
△ 1,925	△ 1,925	△ 94	△ 2,019

管理職手当	期末手当	勤勉手当	住居手当	退職手当
千円 4,536	千円 23,403	千円 16,206	千円 1,893	千円 7,848
4,536	23,682	16,403	1,893	8,279
—	△ 279	△ 197	—	△ 431

2. 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別 内 訳		説 明	備 考
給 料	千円		千円		
	—	給与改定に伴う増減分	—		
		昇給に伴う増加分	—		
		その他の増減分	—		
手 当	△ 1,925	制度改正に伴う増減分	△ 1,925	地域手当 超勤手当 期末手当 勤勉手当 退職手当	給与減額支給措置(平成30年4月1日実施) 退職手当調整率の改定(平成30年4月1日実施)
		その他の増減分	—		

3. 給料及び手当の状況

(1) 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区 分	20年勤続 の者	25年勤続 の者	35年勤続 の者	最高限度	その他の加算措置等	備 考
支 給 率 等 (定年退職)	月分 24.586875	月分 33.27075	月分 47.709	月分 47.709	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)	
一般会計の制度 (支給率等)	月分 24.586875	月分 33.27075	月分 47.709	月分 47.709	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)	

(2) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同 じ	
地 域 手 当	同 じ	
住 居 手 当	同 じ	
通 勤 手 当	同 じ	

収益の支出

款	項	目	既 決 予定額	補 正 予定額	計
1. 下水道事業 費 用			千円 3,674,881	千円 △ 1,310	千円 3,673,571
	1. 営業費用		2,880,201	△ 1,310	2,878,891
		1. 管渠費	77,334	△ 237	77,097
		2. 普及指導費	22,054	△ 151	21,903
		3. 業務費	81,013	△ 89	80,924
		4. 総係費	87,976	△ 833	87,143

(税 込)

各 目 説 明			
節	金 額	備 考	
	千円		千円
1. 他 会 計 負 担 金	△ 321	一般会計雨水処理負担金	△ 321
1. そ の 他 雑 収 益	△ 98	一般会計負担金	△ 98
1. 他 会 計 補 助 金	△ 353	一般会計補助金	△ 353

説明書

収益の収入

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1. 下水道事業 収 益			千円 3,831,969	千円 △ 772	千円 3,831,197
	1. 営業収益		2,982,277	△ 321	2,981,956
		2. 他会計繰入金	1,582,850	△ 321	1,582,529
	2. 営業外 収 益		849,682	△ 451	849,231
		3. 雑収益	12,959	△ 98	12,861
4. 他会計補助金		165,230	△ 353	164,877	

IV リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る会計処理に準じた会計処理を行っている。

2 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	324千円
<u>1年超</u>	<u>62千円</u>
計	386千円

り、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定貸借対照表等関連

1 引当金の取崩し

(1) 退職給付引当金の取崩し

平成30年度において、退職手当として1,634千円を支給するため、退職給付引当金767千円を取り崩す予定としている。

(2) 賞与引当金の取崩し

平成30年度において、期末手当及び勤勉手当の総額として39,526千円を支給するため、賞与引当金から11,110千円を取り崩す予定としている。

(3) 法定福利費引当金の取崩し

平成30年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の総額として7,621千円を支給するため、法定福利費引当金から2,142千円を取り崩す予定としている。

(4) 貸倒引当金の取崩し

平成30年度において、下水道使用料及び受益者負担金を不納欠損するため、貸倒引当金1,463千円を取り崩す予定としている。

III 減損損失

1 グルーピングの方法

公共下水道事業会計において使用している固定資産については、生活環境の改善と水質保全を図るため、生活排水等及び浸水を防除する雨水の受け入れから、浄化処理、排出を行うまで、すべての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、全体を1つの資産グループとしている。

2 減損の兆候について

減損の兆候は認識していない。

注記

I 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産の減価償却の方法

- ・ 減価償却の方法 定額法による。

- ・ 主な耐用年数

構築物	50年
-----	-----

工具、器具及び備品	5年
-----------	----

(2) 無形固定資産の減価償却の方法

- ・ 減価償却の方法 定額法による。

- ・ 主な耐用年数

流域下水道施設利用権	50年
------------	-----

ソフトウェア	5年
--------	----

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

なお、「職員の退職手当に係る取扱いに関する覚書」に基づき、職員の退職手当支給総額126,338千円のうち、一般会計が負担すると見込まれる金額及び水道事業会計が負担すると見込まれる金額の合計113,561千円を除き、公共下水道事業会計が負担すると見込まれる金額12,777千円を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率によ

		負債の部			
		千円	千円	千円	千円
3.	固定負債				
(1)	企業債				
	イ建設改良企業債		39,218,290		
(2)	引当金				
	イ退職給付引当金		<u>12,777</u>		
	固定負債合計			39,231,067	
4.	流動負債				
(1)	企業債				
	イ建設改良企業債		2,828,951		
(2)	未払金				
	イ営業未払金	65,762			
	ロその他未払金	<u>687,305</u>			
	未払金合計		753,067		
(3)	引当金				
	イ賞与引当金	12,171			
	ロ法定福利費引当金	<u>2,357</u>			
	引当金合計		14,528		
(4)	預り金				
	イ預り保証金	402			
	ロ預り金	<u>1,739</u>			
	預り金合計		<u>2,141</u>		
	流動負債合計			3,598,687	
5.	繰延収益				
(1)	長期前受金				
	イ長期前受金		37,377,173		
	長期前受金収益化累計額		<u>14,832,478</u>	<u>22,544,695</u>	
	負債合計				<u><u>65,374,449</u></u>
		資本の部			
6.	資本金				
(1)	固有資本金		2,805,142		
(2)	繰入資本金		<u>310,851</u>	3,115,993	
7.	剰余金				
(1)	資本剰余金		11,065		
(2)	利益剰余金				
	イ当年度未処分利益剰余金		299,948		
	ロ繰越利益剰余金		0		
	剰余金合計			<u>311,013</u>	
	資本合計			<u>3,427,006</u>	
	負債資本合計			<u><u>68,801,455</u></u>	

平成30年度門真市公共下水道事業予定貸借対照表

(平成 31 年 3 月 31 日)

		資 産 の 部			
		千円	千円	千円	千円
1.	固 定 資 産				
(1)	有 形 固 定 資 産				
	イ 土 地		11,065		
	ロ 構 築 物	94,997,296			
	構築物減価償却累計額	<u>35,055,220</u>	59,942,076		
	ハ 工 具 、 器 具 及 び 備 品	746			
	工具、器具及び備品減価償却累計額	<u>709</u>	37		
	ニ その 他 有 形 固 定 資 産	68,861			
	その他有形固定資産減価償却累計額	<u>62,502</u>	<u>6,359</u>		
	有 形 固 定 資 産 合 計			59,959,537	
(2)	無 形 固 定 資 産				
	イ 施 設 利 用 権		7,172,818		
	ロ ソ フ ト ウ ェ ア		<u>7,565</u>		
	無 形 固 定 資 産 合 計			<u>7,180,383</u>	
	固 定 資 産 合 計				67,139,920
2.	流 動 資 産				
(1)	現 金 預 金			1,337,857	
(2)	未 収 金				
	イ 営 業 未 収 金	198,681			
	貸 倒 引 当 金	<u>2,446</u>	196,235		
	ロ 営 業 外 未 収 金		117,981		
	ハ そ の 他 未 収 金		<u>9,462</u>		
	未 収 金 合 計			<u>323,678</u>	
	流 動 資 産 合 計				1,661,535
	資 産 合 計				<u>68,801,455</u>

平成30年度門真市公共下水道事業予定損益計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

	千円	千円	千円
1.営業収益			
(1)下水道使用料	1,294,430		
(2)他会計繰入金	1,582,529		
(3)その他営業収益	<u>1,419</u>	2,878,378	
2.営業費用			
(1)管渠費	73,616		
(2)普及指導費	21,663		
(3)業務費	75,682		
(4)総係費	91,309		
(5)減価償却費	1,884,355		
(6)資産減耗費	10,000		
(7)流域下水道維持管理負担金	<u>664,554</u>	<u>2,821,179</u>	
営業利益			57,199
3.営業外収益			
(1)受取利息及び配当金	1		
(2)長期前受金戻入	671,492		
(3)雑収益	12,861		
(4)他会計補助金	<u>164,877</u>	849,231	
4.営業外費用			
(1)支払利息及び 企業債取扱諸費	748,124		
(2)雑支出	<u>25,757</u>	<u>773,881</u>	<u>75,350</u>
経常利益			132,549
5.特別利益			
(1)過年度損益修正益		10	
6.特別損失			
(1)過年度損益修正損		<u>16</u>	<u>△ 6</u>
当年度純利益			132,543
前年度繰越利益剰余金			<u>167,405</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>299,948</u></u>

(税 込)

各 目 説 明			
節	金 額	備 考	
	千円		千円
1. 手 当	△ 206	地 域 超 勤 期 末 勤 勉	△ 139 △ 14 △ 31 △ 22
2. 賞与引当金繰入額	△ 17		
3. 法 定 福 利 費	△ 10		
4. 法定福利費引当金繰入額	△ 4		
1. 手 当	△ 130	地 域 超 勤 期 末 勤 勉	△ 92 △ 1 △ 22 △ 15
2. 賞与引当金繰入額	△ 12		
3. 法 定 福 利 費	△ 7		
4. 法定福利費引当金繰入額	△ 2		
1. 手 当	△ 76	地 域 期 末 勤 勉	△ 54 △ 13 △ 9
2. 賞与引当金繰入額	△ 7		
3. 法 定 福 利 費	△ 5		
4. 法定福利費引当金繰入額	△ 1		
1. 手 当	△ 347	地 域 超 勤 期 末 勤 勉	△ 234 △ 20 △ 55 △ 38
2. 賞与引当金繰入額	△ 31		
3. 法 定 福 利 費	△ 18		
4. 法定福利費引当金繰入額	△ 6		
5. 退 職 給 付 金	△ 431		

資本的収入

款	項	目	既 決 予定額	補 正 予定額	計
1. 資本的収入			千円 3,272,907	千円 △ 496	千円 3,272,411
	4. 出資金		130,336	△ 496	129,840
		1. 他会計出資金	130,336	△ 496	129,840

(税 込)

各 目 説 明			
節	金 額	備 考	
	千円		千円
1. 他 会 計 出 資 金	△ 496	一般会計出資金	△ 496

資本的支出

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1. 資本的支出			千円 4,736,253	千円 △ 709	千円 4,735,544
	1. 建設改良費		2,012,123	△ 709	2,011,414
		1. 公共下水道 整備事業費		1,853,419	△ 709

(税 込)

各 目 説 明			
節	金 額	備 考	
	千円		千円
1. 手 当	△ 623	地 域 (一般職員)	△ 351
		地 域 (任期付職員)	△ 59
		超 勤 (一般職員)	△ 48
		超 勤 (任期付職員)	△ 6
		期 末 (一般職員)	△ 81
		期 末 (任期付職員)	△ 13
		勤 勉 (一般職員)	△ 56
		勤 勉 (任期付職員)	△ 9
2. 賞与引当金繰入額	△ 45		
3. 法 定 福 利 費	△ 32		
4. 法定福利費引当金繰入額	△ 9		